

株式会社空目金屋

東京都

管理部 部長

【経営者の声】

八木 信三さん

当社の代表が、創業前に障害のある人が作業しているところを見学し、障害のない人と同じように仕事ができることを実感したことがあり、機会があれば障害のある人を採用したいと考えていました。

当社の制作部門は「分業化」と「見える化」により、大学卒、専門学校卒の若い社員がすぐに戦力になれる仕組みを作っています。障害のある人を受け入れるときに、地域障害者職業センターにどのような作業で受け入れたらいいか助言を受けました。そのうち、就労移行支援事業所から就労を希望している人を推薦してもらい、職場体験実習を実施し、トライアル雇用で採用しました。

最初は、口調や言葉遣い、どんな話題で声をかけたらよいか分からなかったのですが、作業日報を活用して体調や作業の感想を書いてもらうことで、本人の理解を深めることができました。

採用した障害のある人は予想以上に戦力として活躍しています。また、さまざまな特性のある社員を雇用することでチームのマネジメント能力が向上しています。直接障害のある人を部下にもたない社員も気配りの心を持つようになりました。

今後も障害のある人の雇用を進めていきたいと考えています。知的障害のある人の雇用も考えたいですが、経験がないので、作業体制や指導体制をどのように進めるとよいか検討が必要と考えています。



直面した課題と対応策

従業員の戦力化

障害者を戦力として活用しなかった

従来から行っている業務の分業化に加え、障害者個人のスキルの上達度がわかるスキルマップシートを活用

「障がい者雇用促進室」を設置し、企業在籍型ジョブコーチ研修を修了した専任指導者がマンツーマンで指導

職場定着のための工夫

どのようにコミュニケーションとればいいのかわからなかった

作業日報を活用して、体調の変化や指導した内容が伝わっているかを確認

職場での面談(月1回)、支援機関の職員が同席しての面談(不定期)を実施

体調を崩しがちな障害者がいた

専任指導者が仕事に声かけし、体調面や精神面の変化を把握

体調の変化に自分で気づけるようにするため、睡眠時間や気分などを自分で記入するセルフケアシートを導入

Point

- 制作部門の「分業化」、「見える化」に加え、専任指導者による個別指導で戦力化
- 作業日報、スキルマップシート、セルフケアシートを活用して業務の理解度、体調を把握

取組みの詳細

【分業化、見える化、個別指導による戦力化】

- 従来から制作工程を分業化しているため、障害者が従事する業務の切り出しがしやすかった。また、スキルが向上した場合に次の工程へステップアップすることも可能であった。
- 業務の進捗状況や自分のスキルの上達度を把握するために「スキルマップシート」(P41参照)を活用した。作業工程をどこまでできるか自己評価し、上達度を見える化することでやりがいを持てるよう工夫した。
- 「障がい者雇用促進室」を設置し、企業在籍型ジョブコーチ研修を修了した専任指導者が、マンツーマンで金属への火の当て方、加工の仕方など実際にやり方を見せながら指導を行った。

【作業日報やセルフケアシートで体調の変化を把握】

- 作業日報に今日の目標、行った作業、結果、感想、体調などを記入している。日報の内容や体調に関する自己評価をふまえ、専任指導者の評価と違いがあれば、本人に声かけをして体調の変化や作業の理解度を確認している。
- 他の社員と同じような仕事の割り振りをしてしまい、障害者が負担に感じたことがあった。そのため、月1回職場で面談を行うほか、専任指導者が朝礼・終礼時や仕事中に声かけを行い、表情が暗い、口調が普段と違うなど体調面や精神面の変化を把握することとした。
- 体調を崩しがちな障害者がいたため、職場定着のために自分自身で健康状態をチェックできるようにセルフケアシート(P39参照)を導入した。睡眠時間や食事、今日の気分などを記録し、それに対しどのようなケアをして効果があったなど推移がわかるようにしている。

担当者の声

作業日報の活用や日々の声かけ、月に1回の面談を通じて、障害のある社員の人となりを理解できたと思います。就労支援機関も定期的に障害のある社員をフォローしてくれて助かっています。みなさん、丁寧な仕事ぶりで当社の戦力となっています。

【障害のある社員の声】



北原 宏樹さん (勤続6年目)

地金の切り出し、加工を担当しています。お客様から喜びの声をいただいたときに、やりがいを感じます。品質が安定するよう作業をしていきたいです。

Aさん (勤続5年目)

地金の仕込み、磨き作業を担当しています。磨き残しや汚れが残らないように丁寧に速い作業ができるようになりたいです。就業時間を配慮してもらっているのがありがたいです。

● 事業所データ

- 所在地……………東京都渋谷区
- 従業員数……………184名
- 事業内容……………伝統技術「木目金」を用いた結婚指輪の企画・製造・販売



● 雇用障害者データ

- 雇用障害者数…6名
- 障害種別……………精神障害、発達障害
- 業務内容……………制作部門
- 労働条件等……………1日5時間15分～6時間、週5日、正社員

